

夜間学校 ニュース

1989年 1月13日
西成区萩之茶屋2-8-9
旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人・中国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を！

みんなで つくろう

みんなの 会館

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

三人よれば 何とかの 知恵

とうとう。人間として死ぬなかつた

ヒロヒト氏の死を悼む せめて

父の死を肉身の死として迎えられ

なかつたアキヒト氏に同情する

だからこそ

天皇制廃止!

とうとうと言ひか、せつ
とと言ひか、ともかく天皇

が死んだ。

死んだ七日に、ニュース

が流れたのが七時すぎだつ

たそりだが、多くの仲間が

死んだことなど知らなくて、

現場に行き、今日は休業と

いうことで、返されている。

一人保障で帰った仲間も

いる。そんな仲間は、もう

かつた気がしただろうが、

スズメの涙ほどのバシ債で

返された仲間の方が多かつ

たのではなからうか。中に

は、年明け初仕事で、なん

としてもデズラにありつき、

たかつた仲間もいただろう、

本当にハタ迷惑な話だ。

それにしても、やはり、

天皇というのは、死すら操
作される存在だということ
が、今回よくわかつた気が
する。

仕事初めもおわり、一応

会社などが通常の活動を始

めた後の土曜日の早朝の死

とは、まったく、できすぎ

な話だ。

死までが徹底して管理さ

れる天皇は、その意味では

まことに可哀相な存在であ

るといえる。いつてみれば、

人間としての存在を許され

ていないともいえる。

だから、天皇制をなくさ

なければならぬ。

一つには、個人の死が、

あまりにも周囲を振りまわ

く過ぎるということは、事

次第によっては、やはり

戦前型の強圧的な体制、我

々の生活を力で管理し、自

由に見たり、話したりでキ、

なくする体制の源泉にもな

るといつことを、あらため

て証明したことにほかなら

ないから。

いま一つには、法のもと

の平等は天皇にまで及ぼさ

れるべきであるから。天皇

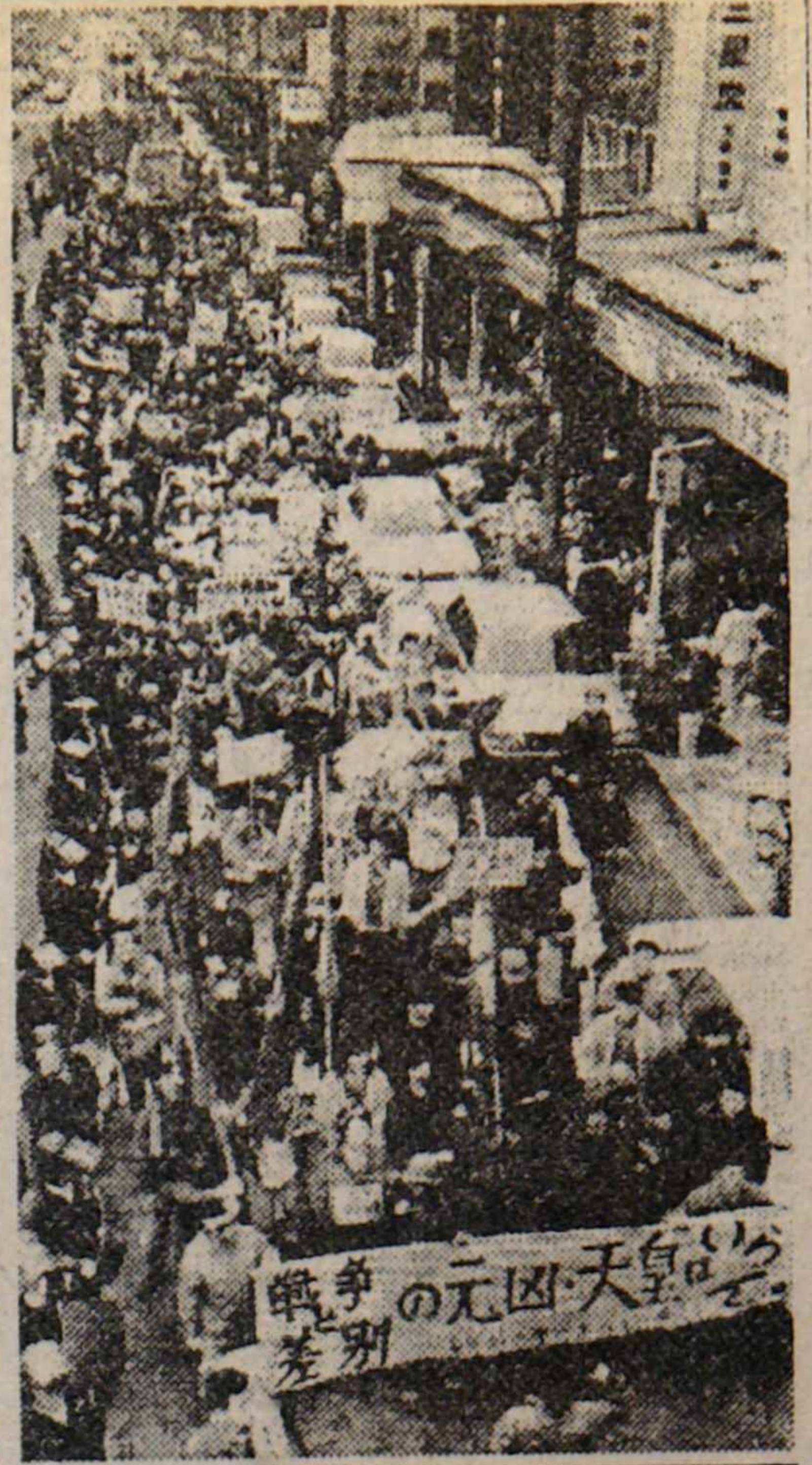
も自由な個人として解放さ

れなければならぬ。アキ

ヒトを普通の市民に！

明治とは
朗らかに治まるめいと
人は読み

平成とは
平かには とも
成らぬと人は読み



天皇制反対へ 千人パレード

大阪・西成の労働者ら
大阪市西成区のおいりん地区
(釜ヶ崎一帯)に住む日雇い労働者や総評系労組員、在日韓国・朝鮮、中国人らでつくる「天皇制の強化を許さない西成区民の会」主催の「天皇はいらん西成パレード」が八日午後二時から、あいりん地区の公園から難波までの約四キロで行われた。完全武装した機動隊や私服警官約二百人と時折衝突したが、賛同する市民も加わって参加者は約

千人(主催者発表)にふくれあがった。
参加者は「元号いらん」「目黒反対」のシュプレヒコールに続いて、「新天皇は普通のおっちゃんになれ」などと繰り返した。電器店が並ぶ日本橋の通り

天皇制反対を訴え電器店街を行進するパレード(8日午後、大阪市浪速区日本橋)で、買い物の市民が「わしも行く」「おもしろいなあ」と次々と飛び入りのした。

昭和天皇 武蔵陵墓に「上円下方墳」

葬儀諸費用は92億円

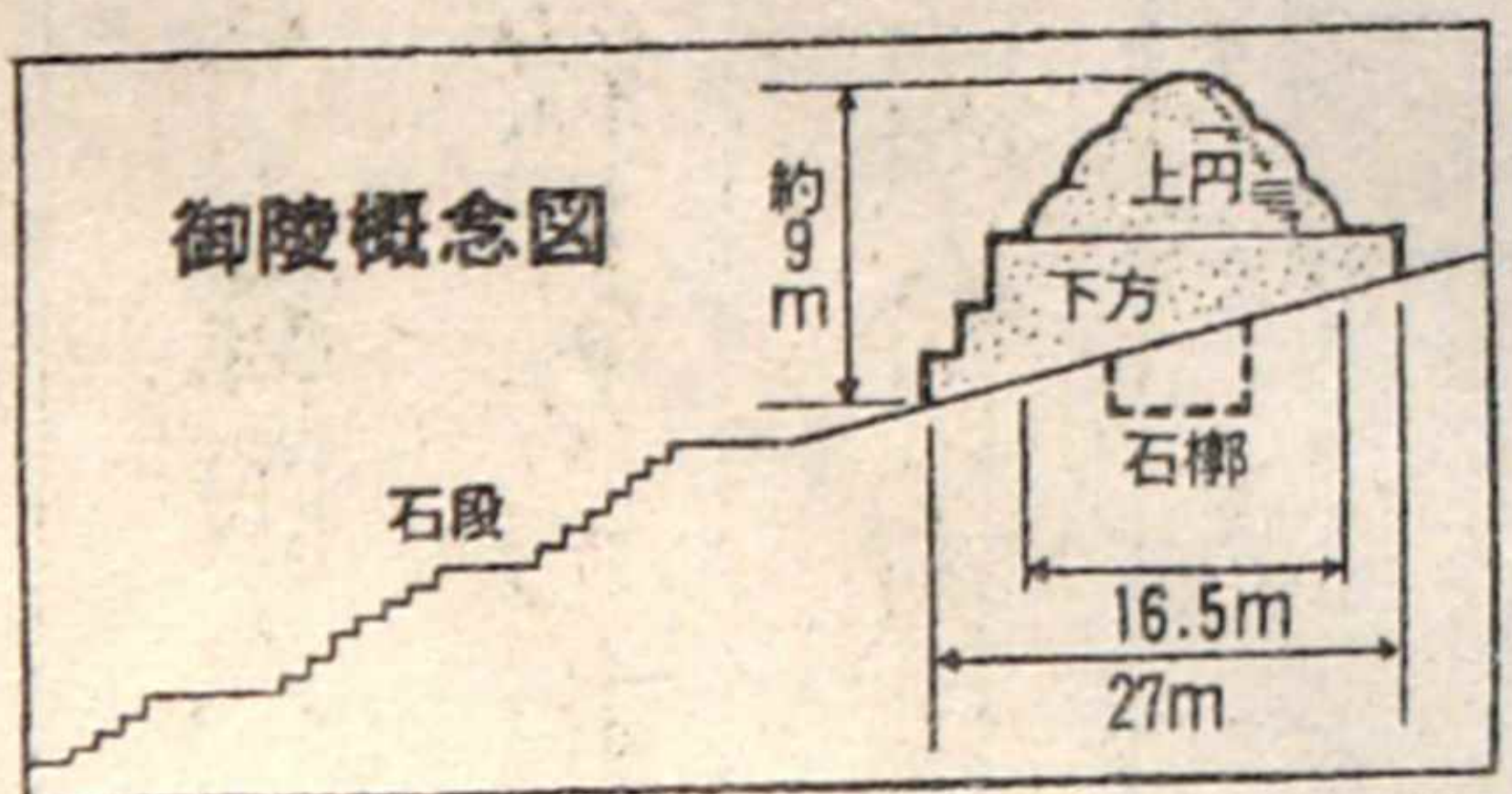
政府は十日の閣議で、昭和天皇の葬儀と御陵の造営、警備などにかかる費用として計九十二億九千八百九十六万二千円を支出することを決めた。御陵については東京都八王子市長房町の武蔵陵墓地に造営することを決定、十一日付で内閣告示される。天皇陛下の裁可を得て今月末、御陵名が決まるが、地名にちなんだ「武蔵長房陵」が最有力となっている。
総予算のうち七十七億八千四百六十六万六千六百六十三円は昭和六十三年度一般会計予算費などから

支出され、残りの十六億二千四百八十五万六千六百六十三円は平成元年度の国庫債務負担行為となっている。
このうち宮内庁関係は、国庫債務負担行為を含め、御陵の造営に二十六億四千八百五十六万六千六百六十三円、殯宮葬礼など大喪の諸行事に伴う費用が六億七千八百五十一万六千六百六十三円。
総理府関係では、大喪の礼に必要な内閣費用が三十二億九千九百九十七万七千六百六十三円、警備活動費が二十四億三千五百九十五万三千六百六十三円。それに郵政省関係の電波監視対策費

天皇の死が管理されつくしたものであることを、自民党の渡辺政調会長の言葉が、ハッキリと示している。(下の新聞記事の後段を見よ！)
ヒロヒトの葬式には九二億円も使われるという。そのうち二十四億円が警備関係の警備費用だそうだが、ともかく、諸事万端、金がかかりすぎるとは思わないか。せいぜい一億か二億円ぐらいでこ足りるはずではないか。たかが葬式ではないか。葬式ですらこのような特別扱いがされる。この極端なことが、差別であり、我々を押しつぶそうとする。一九八九年読売新聞(夕刊)

○自民党の渡辺政調会長は十日、都内のホテルで開かれた住友生命総合研究所企画のシンポジウムで、いさつし、新たに収獲したコメを天照大神などに「平成」とたんに不穏で暮らす供える「大嘗祭」が即位後の天皇にとっていかに大切な行事かを強調。会場に集った。我々は感激している。平成元年初のミッチー節は宗教的行事といわれて早くも脱線気味だった。
一九八九年一月十一日朝日新聞(朝刊)

石槨に愛用の品々 皇室古来の縦穴方式



新陵の予定地は、武蔵陵墓地ほぼ中央にある多摩東陵の東北東側の隣接地。下方の一边は二十七尺、上円の直径は十六・五尺で、高さは多摩陵

より約二尺低い約八・六尺。高さを除けば多摩陵と同規模になる。
工事は、現在、小山になっている斜面を切り開き、概(ひつぎ)を納める石槨が掘られる。石槨は、幅約一・五尺、長さ約四尺で、概の下方には、亡き陛下が愛用されていた品々(副葬品)を納めるスペースも作られる。多摩陵の場合、横穴式の石槨構造で、概は横から納められたが、昭和天皇の石槨は、伏見桃山陵や多摩東陵と同様、皇室古来の縦穴方式になる。
来月二十四日の大喪の礼、当日その後に行われる陵所の儀までに作られるのは、この石槨と、石槨を覆う御須屋(みすや)、陵所の儀のための祭場など。